



アカンサス

【校是：責任 友愛 努力】

令和 元年（2019年）
10 月号
発行
能美市立辰口中学校
波佐尾 雅美



めざす学校・生徒像
た 楽しい学校
つ つながり合い高め合う生徒
の 伸びゆく能美市を支える生徒
く くじげずやり抜く生徒
ち 力いっぱい生きる生徒

素晴らしい先輩に続こう!

*** 10月全校集会の話より***

新人大会を中心としたたくさんの表彰がありました。すべての競技を見ることはできませんでしたが、よく頑張っていたと聞いています。各部の3年生も、温かい応援、ご苦労様でした。また、いつも激励会の演奏で他の部を応援してくれていた吹奏楽部も、温かい拍手の中、無事、定期演奏会を終えました。

運動会を大成功で終えて、この1年も振り返し。半日が過ぎ、生徒会・各クラスの学級会も後期がスタートしています。振り返しとは言いますが、この後の半分は同じ道に戻るわけではありません。後期は、締めくくり、めざすゴールに向かっていく日々です。より高いところ、自己の成長をめざして一つ一つ目標を定めて進んでほしいです。

さて、今年の秋はスポーツの話題が多いです。バレーのワールドカップが行われ、身長差のあるチームに勝利したり強豪国と競り合ったりする試合がありました。ラグビーでは、日本がロシア・スコットランドと格上のチーム、体が大きいチームに勝利し、日本中が、にわかにラグビーファンとなり盛り上がっています。

そして、9月29日、カタールのドーハで行われている世界陸上の50キロ競歩で、本校卒業生、皆さんの先輩である鈴木雄介選手がみごと金メダルに輝き、来年に迫った東京オリンピック出場も内定しました。福祉会館で行われたパブリックビューイングに参加した人もいますが、私も、スタートからスティックバルーンを握り応援していました。最初からずっとトップをキープしていた鈴木選手でしたが、40キロくらいの終盤にはトイレに行ったり給水で立ち止まったり歩いたりする姿にハラハラドキドキし、最後にはスクリーンに向かって頑張れ！頑張れ！と叫んでいました。

50キロをひたすら歩く鈴木選手の姿を見ながらいろいろと考えさせられました。鈴木選手の精神力のタフさはもちろん、綿密に計画を立て、準備し、自己をコントロールし、実践していることに感嘆しました。給水箇所です必ず袋を受け取り、中からドリンクを出して飲み、氷を帽子に入れて頭を冷やし、首に保冷剤をまき、両手に保冷剤を握って走る。これを何回も何回も繰り返すのです。それもきちんと。そこに、鈴木選手の強い意志を見た思いでした。

めざす所に向かって、強い意志を持ち、計画を立て、準備し、自己をコントロールしながら実践する。これは皆さんの目標達成のためにも必要なことでしょう。鈴木雄介先輩のように、皆さんも自分の目標に向かって挑戦してほしいです。

★文化祭 10. 29 p.m オープニング、意見発表、演劇「ヴェニスの人」

★合唱コンクール 10. 30 a.m 合唱(1年、2年、3年)

p.m 吹奏楽部演奏、エンディング

作品展もあります。ぜひご参観ください。



日々の写真は、辰口中学校ホームページに載せてありますのでご覧ください。
http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~tatsukuj/NC2/htdocs/index.php?page_id=0

辰口中学校

検索